

ミネーション 大在駅彩る

大分市、点灯式で子どもら合唱

【大分】大分市のJR大在駅前、日夜、イルミネーションの点灯式があった。商工業者有志でつくるおおぞい地域振興協同組合が実施し、4年目を来年2月中旬まで。

カウントダウンの合図とともに、ロータリーの植え込みや道路の中央分離帯の木々に一斉に明かりが点灯。大型オブジェ前の特設ステージで、近くの大分明星幼稚園の職員がトーンチャイムの美しい音色を響かせた。

同園の園児、大在中音楽部の生徒がそれぞれ合唱を披露。合同で「あわてんぼうのサンタクロース」を歌い、オーブニングを盛り上げた。

同組合の長野辰生代表理事(59)は「イルミネーションを楽しみにしてく



大型オブジェの前で歌を披露した園児と中学生＝大分市のJR大在駅前

国体出場選手が佐賀関小で指導 持久走大会へ向け

【大分】国体のトライアスロンに出場している大分市の新田城二さん(29)は社会医療法人関愛会勤務が4日、同市佐賀関小の持久走大会の事前練習で、児童に走り方のコツを指導した。

全校児童46人が2回に分かれて参加。中・高学年の

回では、事前準備として肩や股関節の筋肉をほぐし、心拍数を上げる体操をした後、学年ごとに校内を周回した。新田さんが児童の走る時のフォームを確認。足の着地や呼吸の仕方、肘の角度をアドバイスした。

大会は7日。6年の都龍斗君(11)は「写真」は「呼吸のリズムなど教えてもら

つたことを生かして頑張りたい」と意気込んだ。

新田さんは関愛会の地域貢献活動の一環で毎年、佐賀関小・中の水泳の授業に訪れている。持久走の指導は同小の依頼で2年目。こつをつかんで少しでも楽に走れるようになり、マラソンが苦手な子も楽しく走れるようになったらうれしい」と話した。

(玉井美智子)



新田さんの指導で体操に取り組む児童



抽選で選ばれた「なな」の一匹

16匹を決定した。残りの4匹は職員が推薦した。

今回は特別枠として、昨年公募で名前が決まった子ザルキャラクター「ななまる」もエントリー。計21匹

プレゼントする。担当者は「人気のあるザルが勢ぞろいした。今年の顔を決めるため、ぜひ投票してほしい」と呼びかけている。

(穂好有加)

イベント★ナビ

12月(金)～10日(日)

【大分】道の駅さがのせき大創業祭

10時から午後6時まで、大分市大平の道の駅さがのせきで。

道の感謝を込めて、名物のリュウキ餅、関あじ・関さばのセット丼(クロコ餅)、ヤギミルクのソフトクリームなどをかけた「クロメエソフト」など、価格で提供する。丼類はそれぞれ1食限定。一尺屋ミカンの生産農家直販など。

金額2千円ごとに1回、空くじなしができる。

問い合わせは道の駅さがのせき(097・0770)。

返礼品の「豊後府内城」を紹介する大分市教委職員



【大分】大分市教委は、市の「FUNAII文化遺産整備基金」への寄付者に、返礼品として府内城の関連

書籍を贈っている。寄付金(1万円以上)の用途に、城跡にある大分城址公園(市内荷揚町)の整備・活用事業を指定した人が対象。

書籍は「府内城を復元する会」が自費出版し、市に寄贈した「豊後府内城」。制作に市教委などが協力し、城の成り立ちやゆかりの人物、史跡などを総合的にまとめている。

返礼は寄付を増やすことや、文化遺産の復元・継承の機運醸成が目的。11月1日から始めた。同月末現在で約80冊ある在庫がなくな

文化遺産寄付に返礼品

始まった11月まで無料

市内の児童生徒が応募した約4万点の中から、入賞した図画444点、立体作品330点を展示。本年度から県立直立学校と養学校の

とか反町さお、母るゝ夏匠気の作品が目立つ」。

妻と鑑賞していた同市大石町の大塚邦夫さん(70)は「カラフルで感性豊か。未来の福田、朝倉が誕生する



8:00 朝霧の音楽会

10:00 Natural Hours by 佐藤由美(第1・3・5)/阿部奈穂(第2・4)

分市内の大分城跡歴史公園の両

する。どちらのかを寄付者が決まると、昨年から今年10月末までが寄せられた。

り次第、終り市教委文化城の魅力と貴重な文献。分の歴史や文を深めてもら

問い合わせ7・537・